

---

# あっぱれ！ 3の3

紅月

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

あっぱれ！3の3

### 【Nコード】

N5413P

### 【作者名】

紅月

### 【あらすじ】

3年3組のおバカな俺たち男子のストーリー

ここはS学園である。  
どことなく普通の学校だ。  
が、

このクラスは何故か他のクラスと違う雰囲気醸し出している。

そう。

それが3年3組である。

チャイムが鳴った。

これは朝読書開始というなんともありがた迷惑なチャイムである。

(自分にとっては・・・。)

普通、読書というのは黙読で静かに読むものだ。  
だが俺は・・・。

「おーい！くそ田！！」

これ最新巻だぜ！昨日歩いて買いに行つたさ。」

こんなことを大声で言ってみたりする。

「なにいい？！おいケツ、俺まだ買つてねえ！」

「昨日出たばっかだもんな」

「静かにしてください！」

女子の声で静かになる。

これが日常？である。

朝から注意を受けるのがこのクラスの特徴（？）

そして、

この「くそ田」こと大川正樹<sup>おおかわまさき</sup>は、

学年トップの優秀選手であり生徒会長である。

そして、俺は「ケツ」と呼ばれる「小坂佑樹<sup>こさかゆうき</sup>」である。

あだ名は他の男子にズボンを下げられ半ケツになったことから、この名前がついた。

なんともひどい話だ。

1時間目のチャイムが鳴った。

朝から恵まれない「数学」だ。

でも俺にとっては少し楽しみでもある。

それはというと・・・

「先生、トイレ行ってきていいですか？」

というくそ田の発言だ。

ヤツは腸の中が不調なのかはともかくこういったケースが多い。

そして何故が先生も毎回のことなので、

「よし、頑張つてこい。」

といった返事を返すのだ。

トイレで頑張つてこい・・・つて。

（まあ、ある意味頑張れだが（笑））

ヤツがトイレに行ってから15分経った。

（帰ってこない！！！！）

（あいつトイレで何やってんだよ！）

といった反応を示すgoodタイミングでヤツは戻ってくる。

「お疲れ、すっかりしたか？」

先生が言う。

「いや、分数になりました。」

「分数???」

変な応答に思わず口から思っていたことがこぼれる。

「ああ、中途半端ってとこ」

(なるほど)

って。

納得してる場合じゃない!!

全部出してこいよ!

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能<sup>たんのう</sup>してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n5413p/>

---

あっぱれ！ 3の3

2010年12月17日04時40分発行